

子ロバキッズひろば 個別クラス 支援プログラム

1月 家

法人理念	<div>✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。</div> <div>✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。</div> <div>✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。</div>			
営業時間	8 時 4 5 分～1 7 時	療育日時	毎週火 9：00～10：00 / 13：30～14：30 毎週水 14：30～15：30 毎週木 13：30～14：30	送迎：無
支援方針	「家」をテーマに、ことばの発達を促します。 段ボールブロックを使って大きい家を作ったり、テントの中に入りごっこあそびをして、家に親しみを持てるようなかわりを行います。「台所には何がある?」「お風呂に何がある?」などと家の中に何があるか考えるようなやり取りを行い、ことばで家のなかのものを表現できるように取り組んでいきます。			

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	<p>身の回りを清潔に保つ</p> <p>手を水にぬらす・石鹸を付けるといった手を洗う順番を確認しながら、手を洗う。丁寧に手を洗う。</p>
	運動・感覚	<p>大きい物を（段ボールブロック）を使って遊ぶ</p> <p>段ボールブロックを使って家を組み立てて遊ぶ。</p> <p>テントの中に入っておうちごっこなどのごっこあそびを楽しむ。</p>
	認知・行動	<p>組み立てる</p> <p>段ボールブロックを組み立てて遊ぶ。</p> <p>家具（つくえ、いす、たんす、ベッドなど）の絵を切って貼り、トレジャーブックを作成する。</p>
	言語 コミュニケーション	<p>ごっこあそびを通して応答的な言葉のやり取りを行う</p> <p>シルバニアファミリーを使用し、人形ごっこあそびをする。</p> <p>「いってきます」「ただいま」などの言葉のやり取りを行う。</p> <p>シルバニアファミリーの家具を見たり、家に関する絵本を見ながら、「お風呂の中に何がありますか?」「キッチンに何がありますか?」などのやり取りを行う。</p>
	人間関係 社会性	<p>相手の話を聞いて自分の要求も伝える</p> <p>ごっこあそびを行いながら、相手の話を聞いて、それに答える。</p> <p>「〇〇したい」「〇〇貸して」などと自分の要求も伝えられるように、必要に応じてモデルを示していく。</p>
歌・絵本など	<p>絵本「わたしのいえ あなたのいえ」</p> <p>歌「てんやのおもち」「あかいやねのいえ」</p>	
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	近所の人にご挨拶をする。	
移行支援	就学先への配慮について検討する	
職員の質の向上	「世界一幸せな国」オランダの教育に学ぶ “イエナプラン教育を考えよう!!”	
主な行事等		